乳がん検診受診率向上を目指して ニーズに合わせた改善により8年間で10倍以上に!

ガイドラインステップ	キーワード (6 つ以内)	・乳がん検診	- 啓発活動
1~4.9.15		•受診率向上	・利便性の良い環境整備
		・社員のニーズ	・受診勧奨の強化

改善・取組 みの背景と 課題

がん対策推進基本計画が 2007 年に策定され、「がん検診の受診率を 5 年以内に 50%」を達成することが目標として掲げられた。当事業所の子宮がん検診は、2002 年度より定期健康診断時にバス検診を導入し、2008 年度時点で受診率は 53.5%で既に目標を達成していた。しかしこれに対して、同じ女性検診である乳がん検診の受診率は 4.3%と低率であった。

改善・取組 みの着眼点

子宮がん検診に比べて乳がん検診の受診率が低い理由と、どのような環境が整えば受診率の向上につながるのかを確認するため、2009年度定期健康診断時に全女性社員を対象にアンケート調査を実施した。調査結果から女性社員の実際の受診状況や検診に関するニーズを把握し ①知識の普及と啓発活動 ②バス検診導入等の受診環境の整備 ③受診勧奨の強化等を柱とした受診率向上のための取組みを行なった。

1)知識の普及と啓発活動

2009 年度より女性検診の大切さを多くの社員に知ってもらうため検診説明会を毎年 開催し、2011 年度からはバス検診導入に伴って検診希望者は受講必須とした。また社 員が出席しやすいよう、会社の協力を得て開催時間を就業時間内に変更した。未受診 者へのフォローとしてピンクリボン啓発イベントも開催した。

2)バス検診の導入

アンケート調査で社員のニーズが高かったバス検診について検討を重ね、定期健康診断の時期に合わせて 2011 年度より実施した。毎年受診者アンケートを実施し、社員の好評の声をポスターやメールで紹介すると共に、社員のニーズに合わせて検診機関へ改善の要望を行なった。

改善・取組 みの概要

3)受診勧奨の強化

人事担当者からの検診説明会や検診への案内メールに加えて、2014 年度より担当看護職から前年度の検診未受診者への個別受診勧奨や、「申し込みのタイミングを忘れてしまう」という社員の声をもとに検診の募集開始時及び締切り間近のタイミングでのメール案内も行うようにした。

上記のように、検診説明会やバス検診時に得たアンケート結果から、社員のニーズをもとに毎年改善を重ね取組みを行なった。

検診説明会 乳がんバス検診 受診勧奨ポスター 申し込みはお済みですか? 手軽で安心♪ 受診者の好評の 声を PR! 乳がんの怖さを改めて知り 検診の大切さを理解できた 8 年間で 4.3%から 写真:図表: 53.8%へ向上! 受診者からのメッセージを イラスト 乳がんになると 更衣室やトイレ個室に掲示 乳がん検診受診率(図) こんなしこりかできるの? 当事業所 --全パナソニック 受診勧奨強化 ピンクリボン啓発イベント 未受診者ヘアプローチ 1)2009 年度から2016 年度までに延べ599 名の社員が検診説明会に出席し、8 割以 上の参加者から「検診の大切さを理解できた」といった声を聞くことができた。 2)2011 年度の受診率は、バス検診の導入により前年に比べて 18.8%上昇し 31.8%と 効 果 なった。 3)2016 年 12 月末現在の受診率は、2013 年度からの更なる受診勧奨の強化により、 2008 年度 4.3%から 53.8%と大幅に向上した。(上図) 受診率の向上のためには、「予約が簡単にできる」「職場で就業時間内に受診でき る」といった利便性の良い環境整備は重要なポイントであり、バス検診の導入は有効な 方法と考えられる。また「忙しくて予約を忘れてしまう」「受診に踏み切れない」といった社 員の背中を押す目的で行なった受診勧奨の強化も、ヘルスプロモーション活動として有 効である。例年、受診した社員の9割以上は「来年も受診予定」と回答しており、一度 この GPS の でも受診するとバス検診の手軽さや満足感を実感してもらえた。このため、積極的な啓 経験から学 発活動による未受診者へのアプローチが重要である。一方で、検診費用が自己負担と ぶことができ なるため社員からは「もっと安くなると受けやすい」との声が毎年聞かれ、検診費用の低 るポイント 減は今後の課題である。 以上のことから、時宜を得たアンケート等で社員のニーズを汲み取り、それに合わせた 改善によるハード・ソフト両面での様々な取組みを継続することが受診率向上のために 重要である。 1) 佐々木綾子他: 更年期女性における乳がん・子宮がん検診受診行動の影響要因と受診率向上をめざした健康 教育プログラムの効果に関する研究、福井大学医学部研究雑誌 第7巻 第1・2号合併号、15・28、2006 参考資料 2) 谷口 安奈他:群馬県内における乳がん検診の実施状況調査と受診率向上のための提案-日本と世界の乳が ん検診の比較より一、群馬県立県民健康科学大学紀要 第6巻、77-84、2011 投稿者 岡本 里佳 2017年1月5日 e-mail